

事業番号	04 07 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）				■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業				部局	県民文化部 子ども若者局	課・室	こども・家庭課 児童相談・養育支援室	
					実施期間	不明 ～	E-mail	kodomo-katei @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・全国の子育て中のひとり親家庭の相対的貧困率が40%を超えている。
- ・子どもの貧困の課題として、「家庭の養育環境が十分でない」「多様な教育資源が選択できない」「要支援家庭の孤立」等が挙げられる。
- ・子どもが貧困状態にあることは、その子の将来に影響を与えるだけでなく、世代を越えて連鎖し、困難な家庭状況を固定化するおそれがある。

2 事業目的

家庭の状況にかかわらず、すべての子どもが自身の能力を発揮し、夢や希望の実現に向けて挑戦できる社会の構築を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ① ひとり親家庭の就業や生活基盤安定のための支援
 
  - ・4か所の保健福祉事務所に就業支援員を配置
  - ・相談者に寄り添う同行支援、定着支援のための企業訪問を実施
  - ・ひとり親家庭を対象に、就業に有利な資格を取得するための就業支援講習会を開催
  - ・ひとり親家庭の養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談及び公正証書の作成、保証契約の締結に係る費用の補助を実施
  - ・市町村が実施する、ひとり親家庭等のこどもに対する学習支援および経済的困難を抱える家庭のこどもに対する大学受験費用等の支援に係る経費の一部を補助
- ② 児童養護施設等に入所していた大学生等に対する奨学金の給付
 
  - ・長野県が措置し児童養護施設等に入所していた大学生等に奨学金を給付

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし - : 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	目標値		
①	母子家庭等就業・自立支援センター新規登録者の就職率	%	61.4	75.4	↗	未集計 R8.5月 確定	72.6		過去5年の母子家庭等就業・自立支援センター新規登録者の就職率を上回る数値を目標とする。
②	進学を希望する代替養育を受けていたこどもの大学等進学率	%	—	—	—	未集計 R8.6月 確定	100.0		代替養育のもとであっても、希望するこどもすべてが進学できることを目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分		予算額				決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0	5.0
	要求		142,677		142,677	29,786	
R7年度		59,949	196,842	51,713	308,504	33,114	5.0
R6年度		0	161,013	36,588	197,601	33,187	5.0
						120,757	

事業番号	04 07 01	細事業一覧（令和 8 年度実施事業分）			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業			部局	県民文化部 こども若者局	課・室	こども・家庭課 児童相談・養育支援室

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	ひとり親家庭福祉推進事業		19,520 千円	49,308 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 29,371 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ひとり親家庭養育費履行確保事業	直接 補助金	ひとり親家庭の養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談及び公正証書の作成、保証契約の締結に係る費用の補助を実施 法律相談の開催：32回 公正証書等の作成に係る費用の補助：10人		
2	こどもの生活・学習支援事業	補助金	市町村が実施する、ひとり親家庭等のこどもに対する学習支援および経済的困難を抱える家庭のこどもに対する大学受験費用等の支援に係る経費の一部を補助 補助予定：11市町村		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	ひとり親家庭就業・自立支援事業		44,589 千円	48,830 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 61,984 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	就業・自立支援センター事業	直接 委託	就業支援員を配置し、無料職業紹介事業所として職業の紹介、情報提供を行うほか、就業に有利な資格を取得するための就業支援講習会を開催 講座の受講日数：16日（84時間程度）		
2	職業能力開発事業	直接	ひとり親の職業能力開発のため、訓練受講の促進や訓練期間中の生活支援の給付金を給付 ※県の給付金は郡部を対象 ・自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金等 給付見込：32人		
3	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	補助金	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在籍し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親に対する入学・就職準備金及び自立に向けて意欲的に取り組むひとり親に対する住宅支援資金を貸付(返還免除条件付) 貸付見込：6人		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	こどもの未来支援事業		96,904 千円	98,704 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 51,322 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	〔ルートイングループ寄付金活用〕 飛び立て若者奨学金給付事業	補助金	長野県が措置し、児童養護施設等に入所していた大学生等に対する奨学金の給付		
			奨学金：14人		
2	児童養護施設入所児童等の未来支援事業	交付金	児童養護施設が実施する入所児童の科学体験充実等に対する費用への助成		
			助成予定：8施設		
3	積立金	直接	「こどもの未来支援基金」「ルートイングループ・永山勝利」大学修学等支援基金」への積立		
			積立額：38,522千円		